

第8期介護保険事業計画実施状況モニタリング 令和3年度全体

モニタリング実施日：令和4年7月8日

1. 認定者数

(人)

		計画値	実績値	差異
高齢者数		48,259	48,207	-0.1%
年齢階級	前期高齢者	22,894	22,873	-0.1%
	後期高齢者	25,365	25,334	-0.1%
要介護認定者数		9,960	9,903	-0.6%
年齢階級	前期高齢者	958	949	-0.9%
	後期高齢者	9,002	8,954	-0.5%
要介護認定率		20.6%	20.5%	-0.1%
年齢階級	前期高齢者	4.2%	4.1%	-0.1%
	後期高齢者	35.5%	35.3%	-0.2%

2. 受給者数

(人)

サービス名		計画値	実績値	差異
居宅サービス	訪問介護	12,252	12,900	5.3%
	訪問入浴介護	2,100	2,034	-3.1%
	訪問看護	1,680	1,960	16.7%
	訪問リハビリテーション	1,848	2,146	16.1%
	居宅療養管理指導	1,836	2,233	21.6%
	通所介護	15,408	15,595	1.2%
	通所リハビリテーション	5,292	5,673	7.2%
	短期入所生活介護	12,732	13,824	8.6%
	短期入所療養介護（老健）	324	305	-5.9%
	福祉用具貸与	33,456	33,112	-1.0%
	特定施設入居者生活介護	3,504	2,964	-15.4%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	408	538	0.0%
	認知症対応型通所介護	648	470	-27.5%
	小規模多機能型居宅介護	3,228	2,910	-9.9%
	認知症対応型共同生活介護	6,672	6,632	-0.6%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	1,188	1,271	7.0%
	地域密着型介護老人福祉施設	792	654	-17.4%
	看護小規模多機能型居宅介護	756	579	-23.4%
	地域密着型通所介護	5,868	6,387	8.8%
施設サービス	介護老人福祉施設	14,532	14,490	-0.3%
	介護老人保健施設	8,256	8,104	-1.8%
	介護医療院			
介護予防支援・居宅介護支援		57,360	55,987	-2.4%

3. 給付費

(円)

サービス名		計画値	実績値	差異
居宅サービス	訪問介護	1,222,883,000	1,177,083,762	-3.7%
	訪問入浴介護	126,752,000	107,580,806	-15.1%
	訪問看護	83,137,000	81,265,651	-2.3%
	訪問リハビリテーション	67,330,000	57,583,645	-14.5%
	居宅療養管理指導	22,246,000	12,217,371	-45.1%
	通所介護	1,112,200,000	1,007,603,059	-9.4%
	通所リハビリテーション	293,204,000	242,959,088	-17.1%
	短期入所生活介護	2,353,946,000	2,295,843,386	-2.5%
	短期入所療養介護（老健）	38,270,000	34,667,295	-9.4%
	福祉用具貸与	380,080,000	372,759,613	-1.9%
	特定施設入居者生活介護	628,234,000	507,521,937	-19.2%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	57,423,000	74,086,570	29.0%
	認知症対応型通所介護	94,969,000	52,497,726	-44.7%
	小規模多機能型居宅介護	557,185,000	494,874,739	-11.2%
	認知症対応型共同生活介護	1,679,680,000	1,659,240,699	-1.2%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	232,563,000	250,116,868	7.5%
	地域密着型介護老人福祉施設	224,088,000	179,105,873	-20.1%
	看護小規模多機能型居宅介護	212,618,000	162,119,975	-23.8%
	地域密着型通所介護	426,484,000	384,712,827	-9.8%
施設サービス	介護老人福祉施設	3,828,178,000	3,734,126,927	-2.5%
	介護老人保健施設	2,287,985,000	2,212,389,530	-3.3%
介護予防支援・居宅介護支援		820,604,000	788,512,420	-3.9%

4. 差異が生じている主な要因等について

① 認定者数

(状況)

高齢者数、認定者数ともわずかに実績値が計画値を下回っているが、それぞれの年齢階級ごとに見ても差異は1%未満となっており、概ね計画値どおりとなっている。

認定率については、認定者全体及び前期高齢者の認定率は約0.1%、後期高齢者の認定率は約0.2%低下している。

(要因)

認定者数がわずかではあるが減少した要因としては、①計画値よりも高齢者数が減少したこと、②新型コロナウイルス感染症の影響により、新規申請件数及び更新申請の申請率が減少したことが一因になっていると考えられる。

② 受給者数・給付費

(要因)

居宅サービス…

- 通所系サービス(地域密着型サービスも同様)の減少は、新型コロナウイルス感染予防による利用控えが一因と考えられる。
- 居宅療養管理指導は、一人当たりの給付費単価の見込みを下回ったことによるものと考えられる。
- 特定施設入居者生活介護は、整備が遅れたことが影響している。

地域密着型サービス…

- 定期巡回・随時対応型は、事業所が新設され、計画値を大きく上回った。
- 計画値を下回ったサービスは、新規事業所の稼働率が見込みを下回ったことが一因と考えられる。
- また、新型コロナウイルス感染予防による利用控えも一因と考えられる。
- 小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護については、事業所の廃止も影響している。

施設サービス…

- 職員確保が難しく整備が遅れたことで、計画値より下回っている。